

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第1区分

【発行日】平成24年6月28日(2012.6.28)

【公開番号】特開2012-90629(P2012-90629A)

【公開日】平成24年5月17日(2012.5.17)

【年通号数】公開・登録公報2012-019

【出願番号】特願2011-234186(P2011-234186)

【国際特許分類】

A 01 H 5/00 (2006.01)

C 12 N 15/09 (2006.01)

C 12 P 1/00 (2006.01)

【F I】

A 01 H 5/00 Z N A A

C 12 N 15/00 A

C 12 P 1/00

【手続補正書】

【提出日】平成24年3月29日(2012.3.29)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

ステビア・レバウディアナ・ベルトーニ品種間の交配により得られる植物体から、ステビオサイド1重量部に対してレバウディオサイドAを少なくとも4重量部以上含む植物体を選択し、次いで以下のプライマー：A 06 および A 48 の混合物

A 06 : A C T G G C C G A G G G および A 48 : C C G C A G G G A C C A、

または以下の U B C - 6 6 、 U B C - 7 2 若しくは U B C - 1 0 6

U B C - 6 6 : G A G G G C G T G A 、

U B C - 7 2 : G A G C A C G G G A 、

U B C - 1 0 6 : C G T C T G C C C G

のいずれかひとつを用いるPCRを実施するDNA鑑定によって親植物体との相違が確認された、ステビオサイド1重量部に対してレバウディオサイドAを少なくとも4重量部以上含む同品種の植物体。

【請求項2】

請求項1の植物体であって、国際寄託の種子(受託番号 F E R M B P - 1 0 3 5 3 )により得られる植物体またはその植物体の挿し木により得られる植物体。

【請求項3】

請求項1に記載の植物体またはその乾燥葉を水または含水溶媒で抽出することを特徴とする、甘味料の製造方法。

【請求項4】

請求項2に記載の植物体またはその乾燥葉を水または含水溶媒で抽出することを特徴とする、甘味料の製造方法。

【請求項5】

請求項3の方法により得られる甘味料から、ステビオサイド1重量部に対してレバウディオサイドAを少なくとも40重量部以上含み、かつ純度92%以上の高純度レバウディオサイドAを得る方法。

**【請求項 6】**

請求項 4 の方法により得られる甘味料から、ステビオサイド 1 重量部に対してレバウディオサイド A を少なくとも 40 重量部以上含み、かつ純度 92 % 以上の高純度レバウディオサイド A を得る方法。